

ポジティブ・アクション・シート

(「女性のチカラを活かす企業」認証制度申請書)

宮城県知事 殿

平成 年 月 日

郵便番号
所在地
名称
代表者職・氏名 印

「女性のチカラを活かす企業」認証制度実施要綱第4第1項の規定により、「女性のチカラを活かす企業」の認証を申請します。

※ 宮城県に入札参加登録されている事業者(建設工事及び建設関連業務)で、確認書の交付を希望する場合は、□にチェックを入れてください。

- 「ポジティブ・アクションの推進に係る確認書」(建設工事)の交付も併せて申請します。
 「ポジティブ・アクションの推進に係る確認書」(建設関連業務)の交付も併せて申請します。

1 申請者

申請者の名称 <small>(※企業・法人・団体名を記入)</small>	
法人、個人事業主の別	<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業主 <input type="checkbox"/> その他()
業種 <small>(※当てはまる業種を選んでチェックを入れてください)</small>	<input type="checkbox"/> 建設・工事業, <input type="checkbox"/> 製造業, <input type="checkbox"/> 情報通信業, <input type="checkbox"/> 運輸・郵便業, <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業, <input type="checkbox"/> 金融・保険業, <input type="checkbox"/> 不動産業・物品賃貸業, <input type="checkbox"/> 学術研究・専門サービス業, <input type="checkbox"/> 宿泊業・飲食サービス業, <input type="checkbox"/> 生活関連サービス業・娯楽業, <input type="checkbox"/> 教育・学習支援業, <input type="checkbox"/> 医療・福祉, <input type="checkbox"/> サービス業, <input type="checkbox"/> その他()
代表者職氏名	(職名) _____ (氏名) _____
本社	(郵便番号) 〒 _____ - _____ (所在地) (TEL) _____ (E-mail) _____ (FAX) _____
宮城県内の主たる事業所 <small>(※本社が宮城県内の場合：記入不要) (※本社が宮城県外の場合：県内の主たる事業所を記入)</small>	(郵便番号) 〒 _____ - _____ (所在地) (TEL) _____ (E-mail) _____ (FAX) _____
構成 <small>(※記入年月日もしくは4月1日現在で記入) (※労働者数：正社員及び非正社員をすべて含めた人数) (※管理職数：課長相当職以上の人数)</small>	(労働者数) 男性 _____ 名, 女性 _____ 名, 計 _____ 名 (管理職数) 男性 _____ 名, 女性 _____ 名, 計 _____ 名

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画について <small>(従業員数の定義は、同法で定めるとおり)</small>	従業員数 <input type="checkbox"/> 101人以上, <input type="checkbox"/> 100人以下 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を <input type="checkbox"/> 策定・届出, 公表・周知している ※当てはまる場合のみ, チェックしてください。
女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画について <small>(従業員数の定義は、同法で定めるとおり)</small>	従業員数 <input type="checkbox"/> 301人以上, <input type="checkbox"/> 300人以下 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を <input type="checkbox"/> 策定・届出, 公表・周知している ※当てはまる場合のみ, チェックしてください。
担当者の連絡先 <small>(※申請する事業者の担当者名を記載してください。代行者名は不可)</small>	(所属部署) (職名) (氏名) (TEL) (E-mail) (FAX)
代行者の連絡先 <small>(※行政書士, 社会保険労務士等が代行する場合は, こちらに記載してください。)</small>	(所属部署) (職名) (氏名) (TEL) (E-mail) (FAX)

2 チェック項目

網掛け部分について, 該当する項目をチェック, もしくは直接記入してください。

※20項目中10項目以上であれば, 認証申請が可能です。

※認証申請をする場合は, 「添付書類チェックシート」(様式第2号)を参照の上, 内容が確認できる資料を添付してください。

(1) 女性の登用について

Q1	過去3年間の労働者・管理職・採用者・退職者・平均勤続年数の男女別データを把握していますか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q2	過去3年間で, 女性正社員の採用がありましたか。	<input type="checkbox"/> はい (「はい」の場合に記入) ・採用者数 _____ 名 ・うち, 再雇用者数 _____ 名	<input type="checkbox"/> いいえ
Q3	過去1年間で, 女性を配置している部署(課等)が増えていますか。 ※すべての部署に配置済みの場合: 「はい」に該当	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q4	女性正社員の平均勤続年数が10年以上ですか。	<input type="checkbox"/> はい (「はい」の場合に記入) ・平均勤続年数 _____ 年 ※小数第2位を四捨五入し, 小数第1位まで記入	<input type="checkbox"/> いいえ
Q5	管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合が10%以上ですか。	<input type="checkbox"/> はい (「はい」の場合に記入) ①全管理職数 _____ 名 ②うち, 女性数 _____ 名 ③女性の割合 _____ % ※③=②÷①×100 (小数第2位を四捨五入し, 小数第1位まで記入)	<input type="checkbox"/> いいえ

Q6	役職者（係長相当職以上）に占める女性の割合が30%以上ですか。	<input type="checkbox"/> はい （「はい」の場合に記入） ①全役職者数 _____ 名 ②うち、女性数 _____ 名 ③女性の割合 _____ % ※③=②÷①×100（小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記入）	<input type="checkbox"/> いいえ
Q7	過去1年間で、女性役職者数が10%以上増加しましたか。 ※「はい」に該当するには、昨年の女性役職者が10名以下なら1名、11～20名なら2名、21名～30名なら3名増加していることが必要です。	<input type="checkbox"/> はい （「はい」の場合に記入） ・昨年 _____ 名 ↓ 10%以上増 ・現在 _____ 名	<input type="checkbox"/> いいえ
Q8	会社の方針として、女性の能力の活用も不可欠である旨の考えがあり、その考え方が明文化され、管理職をはじめ、社員に通知されていますか。（下記参照）	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q9	社員の資格取得を支援する、次のような措置がありますか。 ①資格取得費用の補助 ②資格手当 ③資格受験に利用できる休暇制度	<input type="checkbox"/> はい （「はい」の場合に記入） 左欄の①～③のうち、該当するものの番号を記入 → _____ （複数回答可）	<input type="checkbox"/> いいえ
Q10	新入社員研修や管理職研修等において、次のような項目を内容に盛り込んでいますか。 ①ポジティブ・アクション（男女間の格差を解消するための積極的改善措置） ②ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和） ③セクシュアル・ハラスメント（性的な言動により相手方の就業環境を害すること、又は、性的な言動に対する相手方の対応によってその労働条件に不利益を与えること）	<input type="checkbox"/> はい （「はい」の場合に記入） 左欄の①～③のうち、該当するものの番号を記入 → _____ （複数回答可）	<input type="checkbox"/> いいえ

Q1～10における「はい」の数……10項目中 項目

*** Q8について ***

- ポジティブ・アクションの具体的取組としては、
①均等待遇、②採用拡大、③職域拡大、④役職員増加、⑤勤続年数伸長、⑥仕事と家庭の両立支援等が挙げられます。
- これらを実施するためには、会社の方針としてポジティブ・アクションに取り組む旨を、経営トップが決意表明し、従業員に周知することが出発点になります。

（2）仕事と家庭の両立支援について

Q11	過去1年間で、育児休業制度もしくは介護休業制度の利用実績がありますか。	<input type="checkbox"/> はい （「はい」の場合に記入） ①育児休業制度 ・女性の利用者数 _____ 名 ・男性の利用者数 _____ 名 ②介護休業制度 ・女性の利用者数 _____ 名 ・男性の利用者数 _____ 名	<input type="checkbox"/> いいえ
-----	-------------------------------------	---	------------------------------

<p>Q12</p>	<p>育児休業について、<u>満1歳以上</u>の子も対象として いますか。</p> <p>※<u>配偶者が</u>、子が1歳に達する日以前のいずれかの日において <u>育児休業を取得している場合は</u>、「満1歳以上」を「<u>満1歳 2か月以上</u>」と読み替えます。</p> <p>※<u>次のいずれかの事情がある場合は</u>、「満1歳以上」を「<u>満1 歳6か月以上</u>」と読み替えます。</p> <p>①保育所に入所を希望しているが、入所できない場合 ②子の養育を行っている配偶者であって、1歳以降子を養育 する予定であったものが、死亡、負傷、疾病等の事情によ り子を養育することが困難になった場合</p> <p>【H29.1.1 育児・介護休業法の改正】 ◎有期契約労働者の育児休業の取得要件の緩和 <改正後> ①申出時点で過去一年以上継続し雇用されている こと ②子が1歳6ヶ月になるまでの間に雇用契約がな くなることが明らかでないこと</p> <p>◎育児休業などが取得できる対象として、「特別養 子縁組の監護期間注の子、養子縁組里親に委託 されている子等」が追加。</p>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・育児休業の対象期間 _____まで</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>Q13</p>	<p>育児短時間勤務制度について、<u>満3歳以上</u>の子 も対象としていますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・対象期間 _____まで</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>Q14</p>	<p>育児のための所定外労働の免除について、<u>満3 歳以上</u>の子も対象としていますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・対象期間 _____まで</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>Q15</p>	<p>子の看護休暇について、次のような措置があり ますか。</p> <p>①子が1人の場合、1年度に6日以上取得できる。 ②子が2人以上の場合、1年度に11日以上取得できる。 ③小学校就学後も取得できる。 ④子の看護休暇も有給としている。</p> <p>【H29.1.1 育児・介護休業法の改正】 ◎看護休暇は半日(所定労働時間の2分の1)単 位で取得可能。</p>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・左欄の①～④のうち、該当す るものの番号を記入 _____</p> <p>・取得できる日数 _____日</p> <p>・対象期間(「小学3年生修了まで」等) _____まで</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>Q16</p>	<p>介護休業について、要介護状態にある対象家族 1人につき、通算して(延べ)<u>93日間を超え る期間</u>を対象としていますか。</p> <p>【H29.1.1 育児・介護休業法の改正】 ◎介護休業は3回を上限として分割取得可能。</p>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・取得できる介護休業の日数 _____日</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>

<p>Q17</p>	<p>次の(A)または(B)のどちらかに該当しますか。</p> <p>(A) 介護をする従業員について、要介護状態にある対象家族1人につき、介護休業とは別に、利用開始から3年の間で2回以上の利用できる、次の①～④のような措置が2つ以上ある。</p> <p>①短時間勤務制度 ②フレックスタイム ③始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ (1日の所定労働時間は変わらない) ④労働者が利用する介護サービスの費用の助成 その他これに準ずる制度</p> <p>(B) 上記(A)①～④のうち、いずれかについて、3年を超える期間も利用可能である。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【H29.1.1 育児・介護休業法の改正】 ◎介護のための所定労働時間の短縮措置等は、介護休業とは別に利用開始から3年の期間で2回以上の利用が可能。</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・(A)(B)のうち、該当する方を記入 → _____</p> <p>・(A)に該当する場合、左欄の①～④のうち、該当するものの番号を記入 → _____ (2つ以上)</p> <p>・(B)に該当する場合、左欄の①～④のうち、3年間を超える期間も利用できる措置の番号と、対象期間を記入 → _____ (複数回答可) → _____ まで (〇年、〇か月、〇日等、具体的に記入)</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>Q18</p>	<p>介護休暇について、次のような措置がありますか。</p> <p>①対象家族が1人の場合、1年度に6日以上取得できる。 ②対象家族が2人以上の場合、1年度に11日以上取得できる。 ③介護休暇も有給としている。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【H29.1.1 育児・介護休業法の改正】 ◎介護休暇は半日(所定労働時間の2分の1)単位で取得可能。</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・左欄の①～③のうち、該当するものの番号を記入 → _____ (複数回答可)</p> <p>・取得できる日数 → _____ 日</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>Q19</p>	<p>育児休業者や介護休業者が利用できる、次のような措置がありますか。</p> <p>①職場復帰プログラム ②利用できる制度等のガイダンス ③人事労務担当部局や管理職との面接 ④休業中も職場の状況が把握できる措置 (社内報の送付、電子メールの交換、その他人事担当や管理職との情報交換等)</p>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>左欄の①～④のうち、該当するものの番号を記入 → _____ (複数回答可)</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>Q20</p>	<p>育児や介護をする従業員を対象にした、次のような支援策がありますか。</p> <p>①有給の特別休暇 (妻の出産休暇、子どもの学校行事に参加するための休暇等)</p> <p>②在宅ワーク制度</p> <p>③育児や介護に関する悩みや不安を解消するための、社員向けセミナーの実施</p> <p>④社員の子どもを対象にした会社参観日等のイベント (※親子運動会、親子芋煮会も可)</p> <p>⑤育児に要する経費の援助</p> <p>⑥その他</p>	<p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>(「はい」の場合に記入)</p> <p>・左欄の①～⑥のうち、該当するものの番号を記入 → _____ (複数回答可)</p> <p>・⑥の場合、どのような支援策か具体的に記入 → _____ → _____ → _____</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>

Q11～20における「はい」の数……10項目中 項目

合計(Q1～20における「はい」の数)……20項目中 項目

3 その他

(1) 女性の登用について、独自の取り組みがありましたらお書きください。

(2) 仕事と家庭の両立支援について、独自の取り組みがありましたらお書きください。

(3) 宮城県内の事業所における女性の登用または両立支援について、制度の利用実績・独自の取り組み等がありましたらお書きください（本社が宮城県外にある事業者のみ）。

《申請・お問い合わせ先》

宮城県 環境生活部 共同参画社会推進課
男女共同参画推進班（宮城県庁 13 階 南側）

〒980-8570（県庁専用番号）
仙台市青葉区本町三丁目8番1号

電話：022-211-2568
FAX：022-211-2392
e-mail：danjyo@pref.miyagi.lg.jp